

令和5年11月16日
県土整備部河川整備課
043-223-3165

令和5年度「命と生活^{くらし}を守る新国土づくり研究会」
(12県知事会)の懇談概要について

標記研究会を対面及び Web 会議形式にて開催し、「気候変動による水災害の頻発化・激甚化を踏まえた流域治水の深化～あらゆる関係者のさらなる協働に向けて～」をテーマに国土交通省へ提言書を提出しました。

本研究会は、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、平成6年9月に発足し、現在、全国12県の知事により構成し、今までに26回の会議を開催してまいりました。

本年度は下記により、第27回目の研究会を開催しました。

【12県の構成】

岩手県、埼玉県、千葉県、富山県、福井県、岐阜県、兵庫県、島根県、広島県、徳島県、長崎県、鹿児島県（下線は、今年度から参加）

1 日時

令和5年11月15日（水）10：30～11：30

2 場所

東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室
及びWEB会議 ※その他の会場は以下に記載してあります。

3 主な発言内容

別添資料のとおりです。

4 出席者

<関係県知事等>

大野元裕埼玉県知事（会長）、湯崎英彦広島県知事、八重樫幸治岩手県副知事、蔵堀祐一富山県副知事、鷲頭美央福井県副知事、河合孝憲岐阜県副知事、服部洋平兵庫県副知事、松尾紳次島根県副知事、馬場裕子長崎県副知事、藤本徳昭鹿児島県副知事、谷本悦久徳島県政策監

<国土交通省>

堂故茂国土交通副大臣、こやり隆史国土交通大臣政務官、廣瀬昌由水管理・国土保全局長ほか

5 懇談テーマ

「気候変動による水災害の頻発化・激甚化を踏まえた流域治水の深化」
～あらゆる関係者のさらなる協働に向けて～

6 研究会後の提言活動

岸田文雄内閣総理大臣に、埼玉県知事・広島県知事から、提言書を提出しました。

1) 日 時 令和5年11月15日(水) 14:00~14:15

2) 場 所 首相官邸

【千葉県ホームページ (URL)】

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/kawazukuri/life-and-living.html>

その他の会場

岩手県：岩手県盛岡市内丸10-1 岩手県庁4階 4-2特別会議室

千葉県：千葉県千葉市中央区市場町1-1 南庁舎7階 共用会議室

富山県：富山県富山市新総曲輪1番7号 防災危機管理センター3階 研修室3-D

福井県：福井県福井市大手3丁目17-1 福井県庁7階特別会議室

岐阜県：岐阜県岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁6F 特別会議室

島根県：島根県松江市内中原町52 島根県職員会館2階 特別教養室

広島県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

兵庫県：兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁2号館6F

徳島県：徳島県徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁4階 403会議室

長崎県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

鹿児島県：鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県庁18F 特別会議室

埼玉県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

同時発表：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

都道府県記者クラブ

岩手県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、福井県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、島根県政記者会、広島県政記者クラブ、徳島県政記者クラブ、長崎県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

各県問い合わせ先

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 岩手県河川課 | 019-629-5905 | 千葉県河川整備課 | 043-223-3165 |
| 富山県河川課 | 076-444-3325 | 福井県河川課 | 0776-20-0480 |
| 岐阜県河川課 | 058-272-8585 | 兵庫県河川整備課 | 078-362-3527 |
| 島根県河川課 | 0852-22-6747 | 広島県河川課 | 082-513-3929 |
| 徳島県河川整備課 | 088-621-2570 | 長崎県河川課 | 095-894-3083 |
| 鹿児島県河川課 | 099-286-3586 | 埼玉県河川砂防課 | 048-830-5162 |

(本年度幹事県)